

令和7年度 管理運営業務点検報告書

対 象 施 設	美しが丘公園こどもログハウス
対 象 期 間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
指 定 管 理 者	公益社団法人横浜市民施設協会
実 施 日	令和7年12月23日
点 検 方 法	この業務点検は、別紙の業務点検結果シートの点検項目及び点検内容に基づき、指定管理者から提出された報告書類の内容審査及び実地でのヒアリングにより実施した。
講 評	当施設での経理事務、利用者への接遇(苦情・要望対応)等は適切に行われ、施設内も整理整頓がなされており、施設の管理運営は概ね適正に行われていると認められる
指 摘 事 項	特になし
改 善 状 況	特になし
添 付 資 料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(令和7年度総括)

施設名 美しが丘公園こどもログハウス

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数	開館347日、 89,378人
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	10,778,000円
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性	実施回数41回 参加者は284名
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書とおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等)	計画通り履行されている。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	書棚把手交換、3F照明スイッチ交換、パイプ電話固定修理、 女子トイレフラッシュバルブ交換、水道蛇口パーツ交換、 エアコン修理、天井扇風機落下防止カバー工事、外灯分 電盤スイッチ交換
	備品	備品(Ⅰ種)の購入・廃棄状況	なし
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、意見箱、アンケート、市 コールセンターへの意見・要望等)や利用者 ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	館内に設置の意見箱、区や協会へ要望が入った場合 内 容検討の上回答。館内掲示板に掲示する。1年に1度利用 者アンケートを集計し掲示
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	清潔さと整然さを保っている。
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正に作成・運用・備え付けがされている。
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修 の実施、誓約書の提出等)	個人情報保護研修実施・誓約書提出済
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	作成済
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	作成済
		消防計画の作成・提出状況	提出済
	保険	施設賠償責任保険への加入	加入済
	研修	職員等に対する研修の実施状況	個人情報保護・人権研修(6月)ハンデを持つ子への接し 方について(9月)小学生高学年の身体と心理(10月)他 区ログハウス見学(2月)AED&初期消火研修(2月)緊急 時対応研修(3月)等
	本市重要施策への 実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取 組、市内中小企業への優先発注等の取組状 況等	ごみの分別・減量・リサイクルに努めるとともに、市内中小 企業への優先発注を実施。発注している。
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	6/14第1回ログハウス委員会開催 R6年度運営状況とR7年度事業計画について説明した。 また、使用要綱の見直し、ほっこりんこ実施、近隣の子供た ちの施設利用について情報個共有を行った。
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	テラスの手すりに腰掛けていた児童がボールにあたり落下 し、骨折した(4月) 日除けネットで児童が寝ころび取付ワ イヤーが外れた(8月)施設周辺で男性が鳩に餌を与えて いた(12月)
	損害賠償	損害賠償の発生状況	なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	なし
	喫緊の対応が必要又 は特に重要な意見、 要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	なし
	特に重要な施設の維 持管理、修繕に関す ること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況	土日祝において利用者の安全確保のため定員を設 け入替制を実施中
特 筆 す べ き 事 項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	「定員80名・土日祝入替制」が定着し、利用者が快適に施設を利用で きる環境づくりが進んでいる。安全面に配慮しているスタッフにも業務 上の余裕が生まれ、自主事業の準備や季節装飾の制作など、意欲向 上にもつながっている。 また、放課後等デイサービス団体の利用が多いことから、支援を必要 とする子どもへの対応力向上を目的として学校見学等を実施し、職員 の資質向上に努めている。 経費節減については、優先順位を踏まえた執行管理を行うとともに、 スタッフ全員で節電・節水に取り組んでいる。 一方で、施設の老朽化に伴い、予定外の修繕対応が増加しており、 今後の施設維持管理が課題となっている。		特になし